## 6月 仲田一彦市長が再選





#### ~2期目の仲田市政スタート~

6月に行われた三木市長選挙で、仲田市長が再選しました。「子どもたちをまもる」「市民の安心安全をまもる」「地域の活力をまもる」「まちのブランド力をまもる」「三木の未来をまもる」を公約に掲げ、7月2日に仲田市政2期目が始動しました。

# 4月 高機能消防指令システムを更新





#### ~より速く、より正確に~

高機能消防指令システムを更新配備し、4月1日から運用を開始。新システムではリアルタイムに情報を収集できる、現場映像情報伝送装置の導入や、聴覚や発語に障がいのある方がスマートフォンなどを利用して119番通報ができるNET 119緊急通報を備えました。

# 4月 新たな学校生活がスタート





#### ~1年延期で開催~

三木市出身の山本俊樹選手がウエイトリフティング男子96キロ級に出場。また、ホストタウンとして、フランスオリンピック・パラリンピック陸上チーム、ネパールパラリンピックテコンドーチームを市民とともに応援し、両国との絆が深まりました。

# i A dull

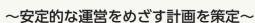


#### ~力を合わせ、新しい校風づくり~

吉川小学校では、新しい仲間と、新たな校風づくりに向けていきいきと取り組んでいます。緑が丘中学校では、志染・緑が丘中学校の生徒が、ともに力を合わせて新たな伝統を築いていくという思いのもと、切磋琢磨しながら学校生活を送っています。

# 11月 国民健康保険財政健全化 5月 大北由美教育長が就任





国民健康保険特別会計は、平成30年度から3年連続で赤字決算となりました。また、令和3年度末の累積赤字は約4.6億円となる見込みです。この危機的な状況を脱するため、令和4年度からの3年間を計画期間として、国民健康保険財政の健全化計画を定めました。





#### ~豊かな学びで未来を拓く~

「予測困難な社会をたくましく生き抜いていく力」の育成をめざして教育を進めます。子どもたちが大人になったとき、三木市の学校で勉強してよかった、三木市で教育を受けたからこそ今の生き方につながったと思っていただけるよう取組を進めてまいります。



# 1月~ 新型コロナウイルス感染対策・新型コロナワクチン接種実施

#### ~旧志染中学校を大規模接種会場に~

2021年も新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、兵庫県では1月と4月、8月に、緊急事態宣言が発令されました。三木市でも「新型コロナウイルス対策本部会議」を26回開催し、対策について話し合いました。

また、新型コロナワクチン接種を勧めるため、2月に「ワクチン接種対策室」を設置し、5月6日からコロナワクチンの集団接種を開始しました。旧志染中学校に大規模接種会場を設置し、1日最大1,300人の接種をしました。65歳以上の高齢者への2回目の接種率は9月末までに90%を超え、11月に12歳以上の接種希望者への集団接種を完了しました。



集団接種終了後(11月25日集計)、2回目接種率は約85%、 累計接種回数は120.132回

# 4月 チョイソコみき 運行スタート



### ~市内初、吉川地域で開始~

よかたんバスに代わる新たな公共交通としてデマンド型交通 (事前予約制乗合交通)が4月1 日に吉川地域でスタート。

通院や買い物に合わせた時間 に予約ができ、自宅から目的地 まで直接移動できるようになり ました。

# 表高・春中ゴルフ初開催



#### ~ジュニアゴルファーの聖地~

(一社)日本高等学校・中学校 ゴルフ連盟が初めて自治体と共 同開催する全国大会を三木市で 初開催。毎年三木市で開催し「ゴ ルフのまち三木」の一層のブラ ンド化を図るとともに、ジュニ アゴルファーの"聖地化"をめざ します。

# 3月 トカイナカ大阪圏 で2位



#### ~アクセスの良さが評価~

「永住しやすいトカイナカ(大 阪圏)」【出典:女性自身3月2日 号】で2位に選ばれました。

トカイナカとは都会過ぎず田舎過ぎないという意味。田舎暮らしを楽しみながら都心部へのアクセスが良いという点が評価されました。

5 三木市役所 ・〒673-0492 上の丸町10-30 ・☎82-2000 広報みき │ 2022.1 4